

2019 年 6 月 27 日

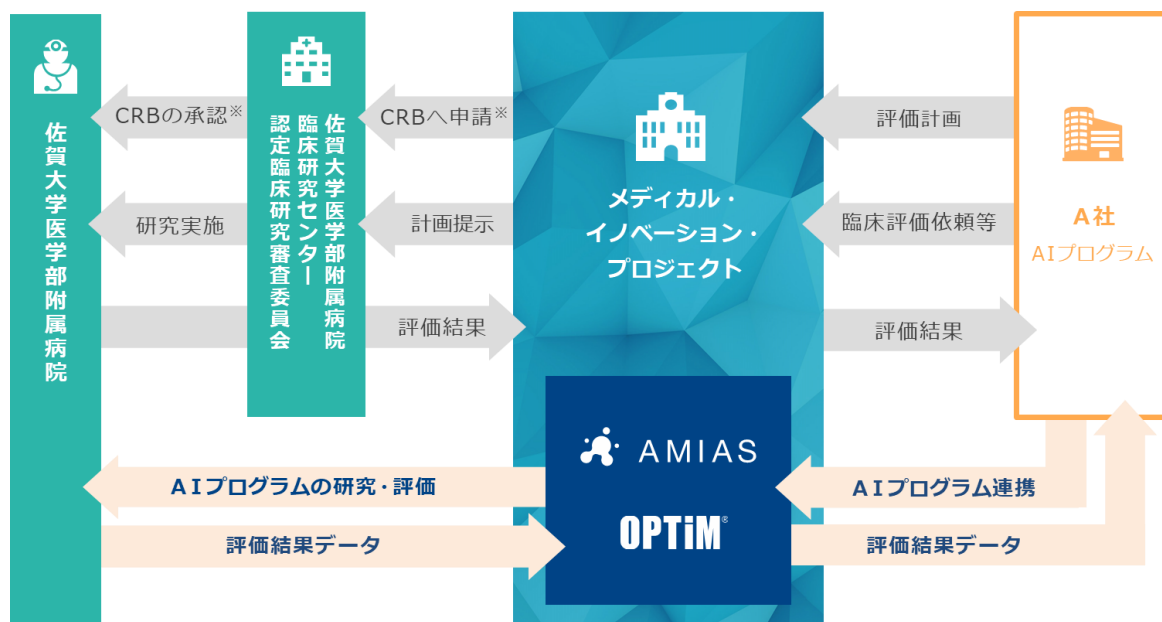
報道関係者各位

国立大学法人佐賀大学
株式会社オプティム
(東証一部、コード: 3694)

佐賀大学とオプティム、 医療画像診断支援 AI の臨床研究を推進

世界の医療向け画像診断 AI プログラムメーカーへ
臨床研究のプラットフォームを提供

国立大学法人佐賀大学(以下、佐賀大学)と株式会社オプティム(以下、オプティム)は共同で、医療画像診断支援 AI 統合プラットフォーム「AMIAS」※1 を用いた医療画像診断支援 AI の臨床研究を推進する取り組みを、AI・IoT といった最新のテクノロジーを活用した未来型医療の研究を行う「メディカル・イノベーション・プロジェクト」の一つとして立ち上げます。



※ CRB : 認定臨床研究審査委員会 (Certified Review Board)
<https://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/clinical-study/CRB/flow/transitional.html>

このたび、佐賀大学とオプティムは、国内外の AI プログラムメーカー向けに次世代医療の促進を目指すことを目的として本プロジェクトを立ち上げます。AI プログラムメーカーは、AMIAS と連携することで臨床研究を進めるためのシステム接続の調整などをスムーズに行うことができ、加えて佐賀大学医学部附属病院における臨床研究も実施することができます※2。

■背景

現在、AI・IoT による医療分野の技術革新は目覚ましく、早期の実用化が期待される画像解析分野では様々な企業の実証段階に進んでいます。AI による画像解析を疾病の診断、治療、予防に用いることを目的とした機器またはプログラムを、診療に用いるためには医療機器としての承認を得る必要があります。この承認を得るためには、医薬品医療機器等法に基づいて品質、有効性、安全性を確保する観点から臨床試験のデータまたは相当するエビデンスが必要となります。

臨床試験は臨床研究の枠組みの中で行われることになりますが、承認を目指す企業にとって、臨床研究はその準備や手続き等が高いハードルとなっています。

そこで「佐賀大学医学部附属病院 臨床研究センター 認定臨床研究審査委員会」をもつ佐賀大学の強みと、「AMIAS」という新たな医療画像診断支援 AI 統合プラットフォームを持つオプティムの強みを活かし、佐賀大学とオプティムは医療画像診断支援 AI の臨床研究を推進してまいります。

■「メディカル・イノベーション・プロジェクト」について

メディカル・イノベーション・プロジェクトは、「いのちをつなぐメディカル・ネット」をコンセプトに、佐賀大学医学部の医学的知見、佐賀大学医学部附属病院の臨床データと実践の場、オプティムの AI・IoT 技術を組み合わせ、高度医療の実現・地域医療の連携強化に向け、未来型医療の新たなイノベーションを創出するプロジェクトを実施しております。

詳しくは以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.optim.co.jp/medical/milab/>

■「佐賀大学医学部附属病院 臨床研究センター」とは

佐賀大学医学部附属病院に治験センターとして平成 11 年 10 月に設立され、患者さんの利益を守るために、毎月、治験や臨床研究に関する委員会を開催し倫理上の問題点を厳しく審査しています。平成 27 年 6 月からは、臨床研究の支援体制を整備し、臨床研究センターとして組織を拡大。平成 30 年 10 月には臨床研究法に対応が可能となる認定臨床研究審査委員会として厚労省に承認されております。

詳しくは以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/index.html>

■臨床研究とは

臨床研究は、医薬品等を人に対して用いることにより、当該医薬品等の有効性または安全性を明らかにする研究を対象とします。エビデンスとは科学的根拠とも呼ばれ、人を対象とした研究(臨床研究)の結果を指します。臨床研究のうち、特定臨床研究は認定臨床研究審査委員会(CRB : Certified Review Board)の審査が必要となります。

詳しくは以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000163417.html>

■医療画像診断支援 AI 統合プラットフォーム「AMIAS」とは

「AMIAS」とは、AI・IoT プラットフォーム「OPTiM Cloud IoT OS」をベースとした医療画像診断支援 AI 統合オープンプラットフォームです。

「AMIAS」サービスについての詳細は、以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.optim.co.jp/medical/amias/>

※1 「AMIAS」は有償サービスです。詳細につきましては「AMIAS」サービスページよりお問い合わせください。

※2 臨床研究には、佐賀大学医学部附属病院 臨床研究センターの規定に基づいた申請が必要となります。また、申請した AI プログラムメーカーに佐賀大学医学部附属病院による臨床研究の実施を保証するものではありません。

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

Twitter ページ: https://twitter.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所市場第一部
証券コード: 3694
URL: <https://www.optim.co.jp/>
佐賀本店: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
東京本社: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 21 階
代表者: 菅谷 俊二
主要株主: 菅谷 俊二
東日本電信電話株式会社
富士ゼロックス株式会社
設立: 2000 年 6 月
資本金: 443 百万円
主要取引先: NTT コミュニケーションズ株式会社、株式会社 NTT ドコモ、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社、東日本電信電話株式会社、富士ゼロックス株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)
事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業
(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社オプティム マーケティング広報担当 村上
TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560
E-Mail: press@optim.co.jp

AMIAS サービスページ: <https://www.optim.co.jp/medical/amias/>